

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

情報インフラを共創し、世界をより良くする。誰もが安心・安全なデジタル社会での利益を享受できる情報インフラ構築を目指す

MRR
12倍

ARR
14.3億円

ARPU
2,498千円

キャッシュレス決済比
65%

② 中長期の経営戦略

1. インターネットサービスの不正利用抑止

日本国内BtoC-EC市場26.1兆円に対応。クレジットカード・セキュリティガイドラインの規制強化により不正対策投資が拡大する市場で成長を継続

3. サイバー空間の防護

経済安全保障推進法に基づき14業種へ制度施行。サイバーセキュリティへの投資が国策として推進される市場で成長

2. マネー・ローンダリング口座の抽出

FATF対日監査で重点フォローアップ国指定。2028年第5次審査に向け取引モニタリング強化により市場規模拡大を予想

4. Fraud Alert深耕と新規事業…

既存事業Fraud Alertの深耕に加え、Grid Data KYCに経営資源を重点配分。不正口座開設防止で新たな成長ドライバー構築

③ 対処すべき課題

① 規制強化への対応

- ・クレジットカード・セキュリティガイドライン[6.0版]の規制強化に対応
- ・FATF金融活動作業部会の重点フォローアップ国対策を実施
- ・経済安全保障推進法の14業種制度施行への適応

② 営業効率化と市場開拓

- ・基幹システム共同利用金融機関への意思決定期間長期化への対応
- ・短期新規顧客獲得の優先順位見直し
- ・Grid Data KYCの販売に経営資源重点配分

③ 競争優位性の維持

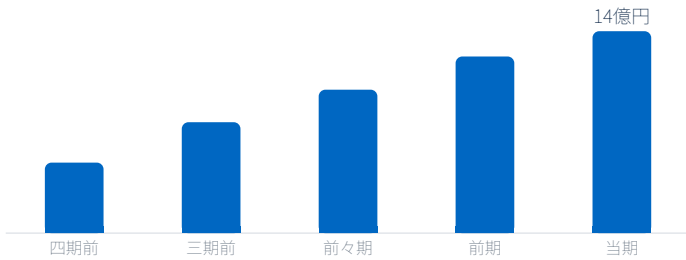
- ・メガバンク等25行・証券会社9社との顧客基盤確保
- ・代理店を介さない直接顧客取引による差別化
- ・顧客企業間データ共有ビジネスモデルの構築

面接で使えるポイント

- ・日本国内BtoC-EC市場26.1兆円拡大に対応するクレジットカード不正利用抑止事業への関心
- ・FATF対日監査で重点フォローアップ国となった中、マネロン対策ビジネスの成長機会
- ・経済安全保障推進法に基づく14業種へのサイバーセキュリティソリューション提供の可能性

証券コード 153A

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
87点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 50.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
652万円

情報・通信業内 301位/592社

平均年齢
37.8歳

情報・通信業内 319位/593社

平均勤続
3.0年

情報・通信業内 519位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: (株)カウリス【153A】：決算情報

